TAKE FREE

AR＋美術

[エーアールプラスビジュツ]

August 2013 No.01

美術家：大坂秩知（オオサカ チカ）
写真家：内藤由味子（ナイトウ ユミコ）
アーティストユニット：KOSUGE1-16（コスゲ1-16）
漆作家：菊池麦彦（キクチ ムギヒコ）

アプリと連動した未来型の雑誌
作品を動画で楽しもう!
COCOAR＋美術

COCOAR対応

専用無料アプリケーションソフトCOCOAR（ココアル）をダウンロードしたスマートフォンやタブレット端末で本文の写真をスキャンしてください。アーティストのインタビュー映像や解説など他では見られない動画をご覧頂けます!

AR+美術

CONTENTS

August 2013 No.01

04 大坂秩加（オオサカ チカ）
美術家

06 内藤由味子（ナイトウ ユミコ）
写真家

08 KOSUGE1-16（コスゲ1-16）
アーティストユニット

10 菊池麦彦（キクチ ムギヒコ）
漆作家

本誌掲載のアーティスト映像は、次号の発行日までご覧頂けます。本誌の写真、記号の複写および、無断転用を禁じます。

「エーアールプラスビジュツ」はCOCOARアプリを使用して注目したい作家をご紹介する美術系のフリーマガジンです。「一人でも多くの方に作家と出会ってもらいたい」という想いを込めてお伝えしていきます。

cover :
Yumiko Naito
LANDs END,14 2002
c-print

簡単4STEPS!

COCOAR（ココアル）アプリの使い方

STEP.1 チェック!

1.「COCOAR」専用のマーカーが登録されている対象物を用意。別のARアプリ専用のマーカーは使用できません。

STEP.2 タップ!

2.「COCOAR」アプリを起動して、画面中央の「SCAN」をタップ。端末のカメラが起動したら準備完了。

STEP.3 スキャン!

3. カメラをマーカーに向けマーカーを画面に映すと自動スキャンが開始。環境によって反応までしばらく時間がかかる場合があります。

STEP.4 スタート!

4. 自動スキャンに成功するとコンテンツ動画がスタート。画面下部のボタンをタップすると関連のサイトに接続可能。

AR COCOAR 広告サービス

ARとは? Augmented Reality（拡張現実）の略称。カメラで映した現実の風景に様々なデジタル情報を重ね合わせて表示できる技術です。

印刷 × 動画 ＝ 新感覚

印刷物の進化系
スマホをかざして
動画スタート!

COCOAR（ココアル）アプリ 無料ダウンロード

Available on the App Store

ANDROID APP ON Google play

iPhoneやiPadなどのiOS搭載機種はApp Storeにて
Android端末はGoogle playにてCOCOARを検索し
COCOARアプリ（無料）をダウンロードして下さい。
対応OS：iOS 5.0以上、Android 4.0以上（Androidは一部対応していない機種がございます。）

COCOAR
パンダのマークが
目印です!

兎に生まれても亀の皮を被る　2011　Acrylic, watercolors, colored pencil, chalk ground on hemp cloth and panel　90×300cm

私は制作にあたって、とっかかりになる言葉（台詞のようなもの）から、ひとつの物語をつくり、その物語をモチーフとして作品にしています。作品自体は文字主体の媒体である挿絵とは異なり、その言葉・物語は創作の為に存在しているので、必ずしも文章の内容とは完全にリンクしている訳ではありません。その為、最近では作品と合わせて物語も発表しています。モチーフとして書く物語は、全て想像上のものであり、見る側に親近感を持ってもらう為、あえて誰かしらの日常に当てはまりそうな物事を選んでいます。どんなに辛いことがあったとしても、見方を変えるだけで少し面白くなることを、私は作品の中の架空の人物に代弁させたいと思っています。どのような状況であっても、あっけらかんと作品の中で生き続ける人を見ることで、作品の外で健気に懸命に生きている人に、少しでもニヤリとしてもらえるようなものをつくっていきたいです。

作家のインタビュー映像を配信しています！
作品の本質的なテーマについて分かりやすく
本人が解説してくれる動画です。

アーティスト映像を配信中!!

その愛は必ず自分に戻ってくる　2013　Acrylic, watercolors, colored pencil, chalk ground on hemp cloth and panel　80×150cm

あの可憐な佇まい　2012　Lithograph　48.5×32.5cm×3p

Chika Osaka 大坂 秩加

美術家 ／ 1984 東京都生まれ

2009 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻 卒業
2011 東京藝術大学大学院美術研究科 修了

2010 個展「シリアスとまぬけ」（シロタ画廊 / 東京）
「シェル美術賞展 2010」（代官山ヒルサイドフォーラム / 東京）
2011 個展「良くいえば健気」（GALLERY MoMo Ryogoku / 東京）
「東京藝術大学油画教員展 サマーショー」（日本橋高島屋 / 東京）
2012「シェル美術賞展 アーティストセレクション 2012（SAS）」
（国立新美術館 / 東京）
2013 個展「Sの外的要素たち」（GALLERY MoMo Ryogoku / 東京）
http://osakachika-works.com

Ωα(to the end) 2010 c-print

海の向こうには何があるのだろう。地の果てには何があるのだろう。視線がつきあたるまで遠くを見たい。空間や時間や身体の概念を超えて、行き着く先にあるものを撮りたい——その想いが私を駆り立て、写真に向かわせる。
(「visible horizon」テキストより)

私は、旅したり、山に登ったりしながら写真を撮っています。2010年には、スペインのサンティアゴ・デ・コンポステーラへの巡礼道を歩いてきました。ピレネー山脈のふもとの村から、イベリア半島の最果ての岬まで、約900kmの歩き旅でした。作品のテーマは「果て」や「地平」など“end”の部分。地の果てや、視線の果て、命の終わりを追いかけることで、そこから先に続く世界や、見えないけれどそこにあるもの、生命の循環など、「永遠なるもの」を見つけたいという思いでシャッターを切っています。私にとって写真とは、それを探す旅のようなものです。

アーティスト映像を配信中!!

作家の作品を映像で配信しています！世界を旅した時の写真やエピソードなど本人の体験をまとめた動画です。

Into the hazy sky,1 2010 c-print

ota-etu,1 2006 c-print

Yumiko Naito 内藤 由味子

写真家 ／ 1971 北海道室蘭市生まれ

1994 桜美林大学国際学部国際学科 卒業
1997 バンタンキャリアスクール写真科 修了

2002「花詩ーはなうた」(アートコクーン / 東京)
2004「LANDs END」(アートコクーン / 東京)
「LANDs END」(ハイク / 東京)
2005「LANDs END」(M.Y.Art Prospects / ニューヨーク)
「つきあたるまで」(ギャラリーキャプション / 岐阜)
2007「ota-etu (オタエトゥ)」(ハイク / 東京)
2011「tokyo story vol.1」(現代 HEIGHTS / 東京)
「Showcase show」(Showcase メグミオギタギャラリー / 東京)
2013「Ωα：終わりと始まり」(switch point / 東京)
「waft」(現代 HEIGHTS / 東京)

mac birmingham 展示風景 2012

mac birmingham 展示風景 2012

アーティストネームKOSUGE1-16は、私達家族が住んでいる東京都内の住所から象徴的に引用したものです。偶然居住したこの地域の「もちつもたれつ」という人間関係が私達の表現に多くの影響をもたらし、アートを通じてこれを輸出することができないものかと考えました。

バーミンガムでのプロジェクトでは、キュレーターから最初に「もちつもたれつ」をやって欲しいと切り出されました。多民族、多人種が混在する現在のバーミンガムだからこそ、もちつもたれつが欲しいと言うことでした。macというアートセンターはもちつもたれつする場としてはとても良い現場でした。しかし、こういった開かれたアートセンターという場があってもアートというものが一部の文化圏のものであるということを何となく肌で感じました。このテーマをアプローチするには1ヶ月の滞在はとても短く感じました。もう少し長く滞在すれば、もっともっと出来ることがあったと思うのは悔しい部分です。また海外での機会を作り、時間をかけて取組んで行きたいと思っています。

⬆アーティスト映像を配信中!!

作家のインタビュー映像を配信しています！
イギリス現地での制作風景や作品と触れ合う
子供たちの様子が見られる動画です。

KOSUGE1-16 コスゲ 1-16

アーティストユニット
土谷享 ／ 1977 埼玉県生まれ
車田智志乃 ／ 1977 福島県生まれ

2001 2人組アーティストユニットとして活動開始
2004 個展「GUESS SPORT？楽しいスポ研」
（現代美術製作所 / 東京）
2005「横浜トリエンナーレ 2005」
（山下ふ頭4号上屋 / 神奈川）
2010「あいちトリエンナーレ 2010」
（長者町地区 / 愛知）
2012 個展「THE PLAYMAKERS」
（mac birmingham / イギリス）

2006-2013 ワークショップ
「どんどこ！巨大紙相撲」など多数
2008「第11回岡本太郎現代芸術賞展」
岡本太郎賞 受賞
http://www.kosuge1-16.com/

AR広告サービスご利用のご案内

AR広告サービス4つのメリット

感性的伝達
写真がマーカーになるから
読者が直感的に認識できて
伝わりやすい！

効率的伝達
紙面10枚分以上の情報が
たった1枚の写真の中に
簡単に集約可能！

多様性
シンプルな機能だから
多様な場面でご利用可能！
使い方次第で効果UP!!

安価導入
最短1ヶ月のプランでも
業界トップクラスの低価格
にてご提供！

［ 活用例 ］
◆雑誌の表紙から試し読み
◆チラシやカタログから動画案内
◆企業ロゴからサービスイメージ案内
◆参考書や図鑑から動画解説
◆取扱説明書から組立案内
◆映画や舞台のポスターから予告編 .etc

おすすめAR広告サービスプラン

AR お試しプラン

- 月額使用料／一括払い
  3,990円（税込）
- 初期設定料／無料
- 契約期間／1ヶ月間
- マーカー数／1個まで※2
- 容量／30MBまで※2

◆その他のサービスプラン

AR Standard プラン
初期設定料／有料※1
契約期間／1年間
マーカー数／6個※2
容量／100MB※2
月額使用料／12,600円（税込）

AR Economy プラン
初期設定料／有料※1
契約期間／6ヶ月間
マーカー数／6個※2
容量／100MB※2
月額使用料／16,800円（税込）

AR Short プラン
初期設定料／有料※1
契約期間／3ヶ月間
マーカー数／6個※2
容量／100MB※2
月額使用料／18,900円（税込）

AR 単発 プラン
初期設定料／無料
契約期間／1ヶ月間
マーカー数／6個※2
容量／100MB※2
月額使用料／31,500円（税込）

<補足>
*コンテンツはご依頼者様にてご用意ください。
*お持ちの動画をAR用に変換する作業は弊社にて行ないます。
（mp4形式の動画をお持ちの方はそのままご提供ください。）
*登録したコンテンツは月に4回まで差し替え可能です。
*配信される動画などの内容によっては当サービスを
ご利用いただけない場合がございます。
*画像によってはマーカーとして登録できない場合があります。
*その他ご不明な点などは弊社までお問い合わせください。

Webサイト　http://ar-service.jp

※1 初期設定料は31,500円（税込）です。
※2 追加マーカー、追加容量のご希望は別途承ります。

お問い合わせ先　株式会社 OVER DRIVE

AR＋美術［エーアール プラスビジュツ］
2013年8月6日発行　TAKE FREE
発行／ウィリング 株式会社　〒110-0016 東京都台東区台東1-11-9 上西ビル1F
編集／株式会社 OVER DRIVE　〒343-0827 埼玉県越谷市川柳町4丁目213番地
編集部／Tel:048-972-6614　Mail:contact@overdrive.jp.net